

質問 順番	議席 番号	議員氏名	質問事項及びその要旨	答弁者
1	3	大友克寿	集団移転について 1. 集団移転先を玉浦西地区に決定したが、その他の移転先への希望に対しては、どのように対応していくのか。 2. 集団移転先（玉浦西地区）のまちづくりデザインについて (1) 居住者の意見をどのように反映していくのか。 (2) どのようなスケジュールで決定するのか。	市長
			新たな総合計画の策定について 1. 岩沼市総合計画審議会の運営について、現在の状況を伺う。 2. 行政評価について (1) これまでの行政評価をどのように反映させるのか。 (2) 昨年の東日本大震災を受け、平成24年度は、 ① 公開型（岩沼版事業仕分け）で行うのか。 ② どのような項目で行うのか。 3. 市民の意見を反映する方法として、昨年の第1回定例会で、参加者を無作為で抽出して行う「市民討議会」を提案した。 東日本大震災からの復興に対し重要な時期でもあるので、採用してはどうか。	市長
			協働のまちづくり推進について 1. 平成24年度の「市民予算説明会」について開催方針を伺う。 2. 岩沼市公設小売市場2階に設置を予定していた「(仮称)市民活動サポートセンター」について、現在の方針を伺う。	市長
2	6	須藤 功	震災後の台風15号被害と対策について 1. 東部地区の排水対策について (1) 昨年9月21日に発生した台風15号被害で東部地区は、自然排水が困難となり排水機場を設置する、と聞く。どのような計画になっているのか。 ① 東部地区は地盤沈下により自然排水が困難と聞きます。現況ではどの程度の地盤が沈下したのか。 ② 被害状況はどこまで把握しているのか。 ③ 赤井江の排水について宮城県土木部が検討し	市長

(続)	6	須藤 功	<p>ている。市はいつまで排水量等を決定するのか。</p> <p>④ 震災前は農水省でかんがい排水事業(震災後：震災復旧)を計画しているが、震災後、県土木部で計画している排水計画との整合性はどうか。</p> <p>⑤ 農水省管轄の排水と県土木の排水は同じ排水を行う上で二重行政になっていないか。市長としての考えを問う。</p> <p>(2) 河川排水については国、県、市の縦割り行政がある。同じ河川へ排水するのに縦割り行政の壁で復興が進まないのではないか。</p> <p>① 岩沼市として農業用の排水を後から実施するよりも、今回の災害復興事業で水害を最小限に抑えることを検討してはどうか。</p> <p>② 仙台市が出した農業特区のように、岩沼でも排水特区を申請してはどうか。</p> <p>2. 市中心部(中・西部)の排水について</p> <p>(1) 昨年9月21日に発生した台風15号被害で中・西部地区は、至るところで道路が不通となり、駅西口で車2台が浸水被害に遭った。また、新図書館も浸水したと聞く。今後の計画はどうか。</p> <p>① 中・西部地区も地盤沈下により自然排水が一層困難になってきたと感じる。どう思うか。</p> <p>② 被害状況をどこまで把握しているか。</p> <p>(2) 中・西部地区の排水についても、震災復興の一つと考える。市長は排水の答弁に関し「お金がかかる」とよく言われる。お金がかかっても今やるべきと考えるがどうか。</p> <p>① 赤井江の排水計画に伴い、市も新たな排水計画を計画してはどうか。</p> <p>② 例えば二木大通り線に排水管を敷設してはどうか。</p> <p>③ 国土交通省の岩沼(押分)排水機場の運転水位を1メートル下げることができれば、中・西部地区の被害は軽減できると考える。どう思うか。</p> <p>④ 環境未来都市構想の中に排水計画を組み込んでどうか。</p>	市長
3	5	酒井 信幸	<p><u>水道水の安全と汚染泥の処理について</u></p> <p>1. 水道水の安全について</p> <p>(1) 現在の水質検査はどうか。</p>	市長

(続)	5	酒 井 信 幸	<p>(2) 平成23年10月から12月の間、なぜ阿武隈川から取水しなかったのか。</p> <p>(3) 今後、福島県等で除染された水、下水、雪解け水等の汚染水が、阿武隈川に流れ込むと思われるが、どのように考えているのか。</p> <p>(4) 今後、いつまで水質検査を行っていくのか。</p> <p>(5) 安全ならば、市民に対して説明をすべきと思うがどうか。</p> <p>2. 汚染泥の処理について</p> <p>(1) 現在の汚染された汚泥の処理はどのように管理しているのか。</p> <p>(2) 玉崎町内会には、汚染された土を浄水場内で管理していることを説明しているのか。</p> <p>(3) これまでに取水した後の残土から、基準値を超える数値は計測されているのか。</p> <p>(4) 今後、汚染された汚泥の処理はどのようにするのか。</p>	市 長
			<p>汚染状況重点調査地域の指定について</p> <p>1. 岩沼市はなぜ、汚染状況重点調査地域の申請を行わなかったのか。</p> <p>2. 阿武隈川の汚泥等の検査を行うよう、国へ要望しているのか。</p>	市 長
			<p>防災訓練、防災教育について</p> <p>1. 防災訓練について</p> <p>(1) 玉浦地区で、津波の防災訓練は行わないのか。</p> <p>(2) 屋外拡声子局の増設箇所は、どこに、いつごろ完成するのか。</p> <p>(3) 地域防災計画の見直しは、いつまで作成するのか。</p> <p>2. 岩沼市内の小中学校での防災教育について</p> <p>(1) 教育委員会では「学校の危機管理」を学校の防災教育兼減災教育の一貫として作成したが、今後、活用をどのように考えているのか。</p>	市 長 教育長
4	2	大 友 健	<p>義援金・見舞金について</p> <p>1. 被災者向けとして岩沼市に寄せられた義援金</p> <p>(1) 件数は、金額は総計いくらか。</p> <p>(2) どうやって配分したのか、 対象は、内容は、その理由は、いつ誰（どこ）が決めたのか。</p> <p>(3) 義援金を出した人に理解してもらえる配分といえるか。</p>	市 長

<p>(続)</p>	<p>2</p>	<p>大友 健</p>	<p>(4) 実際に配分した件数は、金額は、残額はいくらか。</p> <p>(5) 被災者を限定した配分の場合でも、寄附者は各種の控除対象になるのか。</p> <p>(6) 残額の配分対象、内容を「広く浅く」と考え直すべきだ。</p> <p>2. 台湾佛教慈濟（ツーチー）基金会の住宅被害見舞金</p> <p>(1) 佛教会からいつごろ支給の申し出があったのか。</p> <p>どこの部署が受けて、どこの担当としたのか。</p> <p>(2) 支給の申し込みは誰が判断して、いつ申し込んだのか。</p> <p>(3) 計約1億円に上るかもしれないお金は、被災者に支給される可能性は今後、あるのか。</p> <p>(4) なぜそうなったのか、市の責任はあまりに重大ではないか。</p>	<p>市長</p>
			<p><u>選挙管理委員会の選挙対応について</u></p> <p>1. 昨年の市議選。選管はどんな基本姿勢で臨んだのか。</p> <p>2. 公営個人演説会場の確保などに努力が足りないのではないか。</p> <p>3. 仮設住宅に対する配慮、投票所の変更通知は十分だったか。</p> <p>4. 投票率向上を目指す啓発、利便性の提供などで何をしたか。</p> <p>5. 顔写真ダメ、横書きダメの選挙公報の掲載規程を改めてはどうか。</p> <p>6. 当選通知、当選証書交付式案内などの深夜送達は必要か。</p> <p>速やかにという決まりなら電話、ファクスなどでもいいのではないか。</p> <p>7. 当選証書は「豪華な額入り」じゃなく紙切れ1枚でいい。</p> <p>8. 岩沼郵便局の「選挙はがき消印ミス」に選管はどう対応したか。</p>	<p>選管委員長</p>
			<p><u>放射能の問題について</u></p> <p>1. 市長の姿勢は消極的だと思う。「健幸」の看板が泣いている。</p> <p>2. 安全・安心の行政を標ぼうするなら、「安心」にもっと留意すべきだ。</p>	<p>市長</p>

(続)	2	大友 健	<p>3. 静岡県島田市の「被災地ごみ焼却」をめぐる賛否の騒動を、低線量ながら汚染された岩沼市、宮城県下の市長としてどう思うか。</p> <p>4. 放射線測定器の貸し出し緩和は評価するが、市民測定をデータ化するといった「市民と協働」があつていいのでは。</p> <p>5. 学校給食用の放射能測定器について</p> <p>6. 阿武隈川の河川敷の放射線量に心配はないか。</p> <p>7. 阿武隈川から取水している水道はどうか。</p> <p>8. グリーンピア周辺の散策路のデータは確保しているのか。</p> <p>9. 測定箇所を増やす考えはないか。市民の安心のために。</p>	市長
5	8	櫻井 隆	<p><u>防災対策全般について</u></p> <p>1. 小中学校の防災機能強化について</p> <p>(1) 天井材などの非構造部材の耐震対策は万全か。</p> <p>(2) 食料、飲料水、寝具、医薬品を備蓄する倉庫の確保は十分か。</p> <p>(3) 住民が利用しやすいトイレの増設が必要と考えるがどうか。</p> <p>(4) 自家発電の整備状況について伺う。</p> <p>2. ペットの防災対策について</p> <p>(1) 平成 22 年 12 月の一般質問の中で、避難所にペット専用の預かり施設を想定しているかとの質問に対し、災害の状況に応じて指定すると答弁されていますが、今回の対応を伺う。</p> <p>(2) 同じく、ケージやペットフードの備蓄についての質問に対し、日本獣医師会と協定を結んで対策を考えていると答弁されています。今回の震災で対策は生かされたのか伺う。</p>	市長 教育長
			<p><u>被災者支援対策について</u></p> <p>1. 集団移転先の借地料について</p> <p>(1) 昨年 12 月の一般質問の中で、一定期間借地料を免除することはできないかの質問に対し、他の自治体の動向を踏まえながら方向付けをしたいと答弁されています。検討結果を伺う。</p> <p>2. 水道料金の減免措置について</p> <p>(1) キュウリ等を栽培している園芸組合員の中には塩害のために地下水を使用できない状況にあります。市の水道水を使用した場合、水道料金の減免措置を行うことはできないか。</p>	市長

6	4	布田 恵美	<p>震災からの復興について</p> <p>1. 心のケアについて</p> <p>(1) 小学生・中学生について</p> <p>① 調査はどうなっているのか。</p> <p>② 対策はどうなっているのか。</p> <p>(2) 幼児について</p> <p>① 調査はどうなっているのか。</p> <p>② 対策はどうなっているのか。</p> <p>(3) 成人について</p> <p>① 調査はどうなっているのか。</p> <p>② 相談窓口はどうなっているのか。</p> <p>③ 市外からの転入者への心のケアはどうなっているのか。</p> <p>④ 応急仮設住宅入居の高齢者の暮らしと健康に関する調査を実施するとあるが、一般住宅に暮らしている方々の中には不安を抱えている方や体調不安定に過ごす方もあるので、その対策をどのように考えているのか。</p> <p>2. 放射能対策について</p> <p>(1) 新年度の取り組みの中で市民向けに学習機会提供について</p> <p>① 開催の予定はあるのか。</p> <p>(2) 今後の水道水の水質検査についてどのように計画していくのか。</p> <p>(3) 農業用水の水質検査について、どのような予定か。</p>	市長 教育長
			<p>防災主任活用について</p> <p>1. 学校に配置の防災主任について</p> <p>(1) 岩沼市として、どのように準備を行ってきたのか。</p> <p>(2) 地域との連携について</p> <p>① 学区内の自治会、町内会との連携についてどのように取り組むのか。</p> <p>② 学校が災害時に避難所として活用されることを考慮すると、学校と地域が合同で訓練を行うことも必要ではないか。</p>	教育長
			<p>駅前整備事業について</p> <p>1. 駅前整備事業が進められているが</p> <p>(1) 整備中の駅前広場での防災機能について</p> <p>① どのような役目を考えているのか。</p> <p>② どのような設備を考えているのか。</p>	市長

(続)	4	布田 恵美	<p>③ 非常用の食料、飲料水の備蓄などは考えているのか。</p> <p>④ 帰宅困難者対策は考えているのか。</p> <p>(2) 駅舎の建てかえや活用について、JR と協議しているのか。</p> <p>(3) 駅前にある空き施設（旧日通仙南営業所跡地）の活用について</p> <p>① 今後の活用計画はどうか。</p> <p>② 地の利を生かしての、雇用の場、人材育成の場としての活用を考えてはどうか。</p>	市長
7	9	佐藤 一郎	<p>復興計画と環境未来都市について</p> <p>1. 国際医療産業都市整備について</p> <p>(1) 医療関係の企業誘致について</p> <p>① 進捗状況はどうなっているのか。</p> <p>② 企業誘致奨励金制度に、固定資産税の減免などを検討してはどうか。</p> <p>2. 農地の回復と農業の再生について</p> <p>(1) 除塩作業を終えると24年度から水田は耕作できるが、農機具の被害を受けた耕作者への支援策はどのように考えているのか。</p> <p>(2) 市独自の農機具の無償貸与制度を検討してはどうか。</p> <p>(3) アグリビジネス創出についての税の減免、補助金を早期検討すべきではないか。</p> <p>3. 自然エネルギーを活用した先端モデル都市について</p> <p>(1) 環境未来都市として、駅前にシンボリックな太陽光発電による街灯などを設置してはどうか。</p> <p>(2) 集団移転先の造成地にエココンパクトシティーを創るようだが、どのように進めていくのか。</p> <p>(3) 移転地域、地盤沈下水田地帯等にメガソーラーを検討しているようだが、どのように進めていくのか。</p> <p>4. 津波よけ「千年希望の丘」の創造について</p> <p>(1) 健康づくりにパークゴルフ場、グランドゴルフ場などの施設を建設してどうか。</p>	市長
			<p>東部地区の浸水対策について</p> <p>1. 地盤沈下に伴う浸水対策の見直しはどのように考えているのか。</p> <p>2. 既存の排水機場の修繕予定はどのようになっているのか。</p>	市長

(続)	9	佐藤 一郎	<p>3. 新設の仮称玉浦南（二野倉）排水機場の建設予定はどのようになっているのか。</p> <p>4. 里の杜の浸水対策も見直すべきでないか。</p> <p>5. 市道空港三軒茶屋線のかさ上げに伴い、その西側地区の浸水対策をどのように考えているのか。</p> <p>6. 赤井江から海へ強制排水する機場の建設について交渉状況はどうなっているのか。</p>	市長
8	7	渡辺 ふさ子	<p>放射能対策について</p> <p>1. 放射能対策室を設置すべきではないか。</p> <p>2. 放射線測定器の貸し出しについて</p> <p>(1) 貸し出し単位が半日（3時間）となっているが、1日～2日などに延長してはどうか。</p> <p>(2) 土・日曜日の活用にも配慮していくと述べているが、祝日も含めて、選択肢を広げてはどうか。</p> <p>(3) 貸し出し用測定器（2台）を増やしてはどうか。</p> <p>3. 食品放射能測定器について</p> <p>(1) 食品放射能測定システムの導入について</p> <p>① 設置場所はどこを検討しているか。</p> <p>② 専門家の配置など、人員の配置はどのように考えているか。</p> <p>③ 食品測定はいつから始める予定か。</p> <p>④ 給食食材を確認するシステムはどのように考えているか。</p> <p>⑤ 測定結果の公表はどのように行うのか。</p> <p>⑥ 市民が依頼する食品測定の料金について、無料にすべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 食品放射能測定器の台数について</p> <p>① 今後増やしていく考えはあるか。</p> <p>4. 田畑や家庭菜園の土について</p> <p>(1) 野菜などを栽培する土の放射能を測定し、農家や家庭菜園を行う市民の不安に応えるべきではないか。</p> <p>(2) 土に問題があれば、対策と指導を行うべきではないか。</p> <p>5. 除染マニュアルについて</p> <p>(1) 市長は昨年11月議会において、いざという時に備えての対応を考えてきており、マニュアルとしてしっかりまとめる方が対応しやすいと思うと答弁しているが、その後、マニュアルづくりは進んでいるか。</p> <p>(2) ホットスポットの除染対策を市独自に行うべき</p>	市長 教育長

(続)	7	渡 辺 ふさ子	ではないか。 6. 側溝の清掃について (1) 道路等の復旧工事に伴う側溝汚泥の処理はどこに、どのように処理しているか。 (2) 汚泥の放射能の確認はしているか。	市 長 教育長
			仮設住宅の住環境整備 1. スロープのある仮設住宅の前の通路を舗装すべきではないか。	市 長
9	1	佐 藤 淳 一	岩沼市震災復興計画について 1. 農業の再生について (1) 農地の集約・大規模化の推進について (2) 農業の6次産業化の推進について 2. 自然エネルギーの活用について (1) 大規模太陽光発電所（メガソーラー）の誘致について (2) 指定避難所・救護所に太陽光発電システム等設置の必要性について	市 長
10	10	森 繁 男	今後の復興計画について 1. 津波に対する安全対策について (1) 多重防御について伺う。 (2) 東部地区全体の避難道整備計画について伺う。 (3) 阿武隈川堤防の質的整備計画について伺う。 (4) 阿武隈川沿い町内会の一時避難場所、堤防への避難道について伺う。 2. 移転促進区域指定について (1) 集団移転を希望する世帯に対する補助または助成等について伺う。 (2) 現地再建を希望する世帯に対する補助または助成等について伺う。 3. 農業対策について (1) 今後の農地整備計画について伺う。 (2) 内水等排水対策について伺う。 (3) 農作物に対する塩害対策について伺う。 (4) 特産物づくりの取り組みについて伺う。 4. 今後の被災者支援について (1) 民間住宅やアパートなどで生活している被災者への支援について伺う。 (2) 仮設住宅にいる被災者支援について伺う。	市 長
11	13	長 田 忠 広	第5期岩沼市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（案）について 1. 包括的支援事業の実態把握について、平成22年第	

(続)	1 3	長 田 忠 広	<p>6 回定例会で、自宅に要介護者のいる家族の実態把握を提言した。</p> <p>そこで、どのような実態調査を行い、計画に生かされたか伺う。</p> <p>2. 高齢者福祉の充実への取り組み</p> <p>(1) 生きがいデイサービス事業について 介護予防施策の地域展開から、開催箇所を拡大してはどうか伺う。</p> <p>(2) ふれあいサロン事業について ふれあいサロン事業は地域展開に重要な施策である。</p> <p>そこで、さらなる拡大をするために、具体的にどのように展開していくか伺う。</p> <p>(3) 高齢者等緊急通報システム事業について 現在は協力員3名いることが条件となっている。しかし、現実には3名の協力員が見つからない場合がある。</p> <p>そこで、民間警備会社と連携を取り、協力員数の緩和をしてはどうか伺う。</p> <p>(4) 高齢者に配慮したまちづくりについて 第4期計画と同様に四つの方針がある。</p> <p>そこで、第4期計画期間でどのように対応し、第5期計画期間では、具体的にどのようにしていくのか伺う。</p> <p>(5) 要援護者台帳の整備について このことは何度も提言してきた事項である。具体的にどのように進めていくか伺う。</p> <p>3. 施設整備について</p> <p>(1) 小規模多機能型居宅介護施設はとても重要である。しかし、第5期計画期間には、整備計画がない。</p> <p>そこで、第5期計画期間中に整備する必要があると思うが見解を伺う。</p> <p>(2) 特別養護老人ホーム赤井江マリンホームは、昨年の震災で被災した。早期の再建が必要と思うが、これまでの取り組みを伺う。</p>	市 長
1 2	1 2	国 井 宗 和	<p><u>公設小売市場について</u></p> <p>1. 公設小売市場の廃止後の方向性について、思案はあるか。</p> <p>2. 市民団体への利用拡大、市民交流の場の提供へ移行できないか。</p>	市 長

(続)	1 2	国 井 宗 和	3. 施設利用について、市民からのアイデア公募等は考えられないか。	市 長
			<p>体育関連施設の運用について</p> <p>1. 震災後の利用状況について</p> <p>(1) 利用不能施設はあったか（どこの施設か）。</p> <p>(2) 季節（特に冬季）による使用閉鎖の施設等があったか。</p> <p>(3) 閉鎖はどのような状況下でなされ、その理由は何か。</p> <p>(4) 震災後の利用状況から、申し込み件数、利用度合いについてどのように思うか。</p> <p>2. 利用団体や市民から、施設の管理・運用について、お願いや苦情等はなかったか。</p> <p>3. 施設の管理・利用のあり方について、より柔軟な運用を図るべきと思うかどうか。</p>	市 長 教育長